



2022年5月6日

各位

会社名 ナカバヤシ株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 湯本 秀昭
(コード：7987 東証プライム)
問合せ先 常務執行役員管理統括本部長 作田 一成
(TEL 06-6943-5555)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2021年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|--------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円銭 |
| 前回発表予想 (A) | 65,000 | 2,650 | 3,100 | 1,600 | 62.01 |
| 今回修正予想 (B) | 63,118 | 1,818 | 2,336 | 1,018 | 39.26 |
| 増減額 (B-A) | △1,881 | △831 | △763 | △581 | — |
| 増減率 (%) | △2.9 | △31.4 | △24.6 | △36.3 | — |
| (ご参考) 前期実績 (2021年3月期) | 63,644 | 2,550 | 3,023 | 1,552 | 60.20 |

2. 修正の理由

売上高につきましては、データプリントサービスなどのビジネスプロセスソリューション事業の売上高が、競争の激化、受注単価の下落により予想より908百万円下回りました。またコンシューマーコミュニケーション事業の売上高がリモート関連用品の需要が一巡したことや半導体不足による新製品の拡充の遅れ等により予想より702百万円下回りました。結果、前回公表数値を下回る見込みです。

利益につきましては、売上高が予想を下回ったことに加え、原材料費の高騰、円安による輸入商品の仕入価格上昇により、原価率が予想より0.9ポイント上昇し、販売費及び一般管理費比率も予想を0.3ポイント上回ったため、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は前回公表数値を下回る見込みです。

この業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものでありますので、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以上